

平成 30 年度シラバス

教 科	科 目	単位数	履修学年・クラス
数学	数学 7 限 (希望制) 【就職希望】		2-1~2-A

1. 学習の到達目標

就職試験や就職後の業務に対応できるだけの基本的な計算能力を身につけさせる。また、数学の問題を通して、論理的な考え方を養う。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期		
2 学 期	第 1 回 1 次方程式・不等式 第 2 回 連立方程式 第 3 回 2 次方程式 第 4 回 速さ・距離・時間 第 5 回 流水算・旅人算 第 6 回 植木算 第 7 回 仕事算 第 8 回 食塩水の濃度	就職試験対策として、基本的な計算から就職試験特有の問題までを幅広く取り扱い、学力の定着を図る。 今までに学習してきた高校 2 年までの数学の範囲を、基礎・基本を中心にして再復習し、進路対策も兼ねて実施する。
3 学 期	第 9 回 通過算 第 10 回 年齢算・時計算・平均 第 11 回 比・割合 第 12 回 虫食い算	就職試験対策として、基本的な計算から就職試験特有の問題までを幅広く取り扱い、学力の定着を図る。 今までに学習してきた高校 2 年までの数学の範囲を、基礎・基本を中心にして再復習し、進路対策も兼ねて実施する。

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	
------	--

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容				

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	SPI の問題プリント
副教材	